

# 1年学年通信



第2号

令和2年5月25日

## やっと始まったあ～

待ちに待った中学校生活がやっと始まりました。

5月18日は予定されていた8時20分の登校完了の時刻を待たなくても、多くの生徒がグランドに集合できていました。身体測定、学校生活のガイダンス、授業の受け方のガイダンスの3つの授業をローテーションし学習しました。大きく変化する中学生活を不安に感じていた人もたくさんいたと思います。この日の経験を大切にしてスムーズな学校生活を送ることができればと思います。



5月20日は、教科ごとに担当者が変わる中学校の学びのスタイルで授業を行いました。

月曜日のガイダンスの「時を守り・場を清め・礼を正す」の3本柱と「レスポンス(反応)とレスポンシビリティ(責任感)」のことを思い出しながら集中して取り組むことができた人も多くいました。

小学校との生活の違いを知ることができ、早く中学生の自分に明日からなっていきたい。3女子

授業前の黙想で休み時間との切り替えをすることで集中力が高まり真剣に取り組めそうだ。2男子

挨拶は人の良いところを引き出さんだ！これからは自分から挨拶をしていきたい。1男子



コラム  
看脚下

今日学んだことを、当たり前にできるように心がけたい。2女子

ふわふわした気持ちではダメだ。しっかりした中学生になる。1女子

今日学んだ新しいことや厳しさは自分の中学校生活がより良くなるものと信じて積極的に取り組みたい。3男子

『暗闇で突然明かりを失ったらどうしますか？』と問われたら・・・

いろいろ答え方はありますが、私なら一言『看脚下』と答えます。そうコラムのタイトルの『かんきゃっか』です。「真っ暗で危ないので、つまずかないように足元をよく見て歩きましょう」という意味です。自分の足元をしっかりと踏み固め、慌てずに確実に一歩ずつ前へ進むことが最も大切なことです。

今に置き換えると、先のことが見えずまだまだ不透明な時です。未来のことを思い描くことも大切なことです、今の私たちにできる“最善”のことに全力で取り組むことが必要だってことです。

「遅れた」と慌てて前へ進むと大けがの元です！

新学期の開始が遅れていますが、まずは「健康管理」と「学校生活に慣れる」ことが一番です。安全な学校生活が送れるように意識して行動しよう。手洗い30秒・距離感2mの励行！